

さくら荘から横手平野を望む

委員会審査報告

4つの常任委員会と一般会計予算特別委員会分科会で審査された、主な内容をお知らせします。

厚生

子育て支援の充実を

今定例会で、厚生常任委員会に付託された案件は、議案21件です。

◆新型インフルエンザ対策◆

予防ワクチン接種事業については継続中であり、大きな被害はなかったが、対応と体制については、さらに努力していきたいとの答弁がありました。

◆学童保育施設整備事業◆

平成21年度から22年度は、朝倉小、黒川小、十文字第一小や公民館等を改修、施設整備をし、今後も地域の実情に見合った整備をしていくとの説明がありました。

◆心の健康づくり事業◆

自殺予防対策については、予防の普及啓発、心のストレス度調査を行い、かつ強化事業により、うつ病に関する情報提供や地域での支えあいネットワーク構築等に取り組んでいくとの答弁がありました。

◆母子保健事業◆

安心して妊娠出産できるような妊婦健診の公費負担を増やし、また、一般不妊治療費にも助成していくとの説明がありました。委員

より、治療費助成には所得制限を設けないよう提言がありました。補正予算については討論が、また一般会計予算については、賛成者より「個々の事業に不備がないわけではないが、全体としては知恵を絞ったものだと思う。執行にあたっては、さらに知恵を絞ってほしい」との声がありました。このほかの議案についても審査が行われ、採決の結果、全て原案のとおり可決すべきものと決定しました。

産業経済

市営温泉特別会計など
多岐にわたり審査



4月に開所された「学童保育あさくら」

議案12件、陳情1件が審査され、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。また、JA

秋田ふるさと増田加工場などを視察しました。



JA秋田ふるさと増田加工場を視察

◆市営温泉施設特別会計◆

利用者からの要望もあり、雄川荘に休憩室を設置したいと考えている。三吉山荘が平成22年度中の営業終了を予定しているため、その利用客の3分の1ぐらいを雄川荘に引き込みたい。一般会計からの繰り入れについては産業経済部と総務企画部で検討している。22年の早い時期に方向性を示したい、との説明がありました。

◆強い農業づくり交付金事業◆

事業種目ごとに計算されるポイントが高くないと実施できない。今回は横手北部、西部のホールクロップサイレージの機械購入とアグリ白藤地域の集出荷施設、もみ乾燥調整施設の建設、JA秋田ふるさと里見支店分析セン